

城北の福祉

ともに支え ともに生きる

第 67 号
2017, 1, 20
(平成29年)

編集・発行
城北地区
社会福祉
協議会

民生児童委員・主任児童委員へ ご相談ください

民生児童委員・主任児童委員が任期満了に伴い、平成28年12月1日付で改選されました。民生委員制度は大正6年の創設から数えて平成29年に100年を迎えます。其々の委員はボランティアで、城北地区の皆さんの相談に応じ、支援を行っています。
(担当町内・連絡先・順不同・敬称略)

民生児童委員

会長
小谷 務 (再)



秋里
TEL 23-9245

副会長
中村 勝子 (再)



東秋里
TEL 22-4694

副会長
西村 仗行 (再)



田島・北町
TEL 24-1772

監事

深谷 永吉 (再)



田園3丁目
田園町4丁目東
TEL 22-6394

会計

山部 美雪 (再)



田園町4丁目
松並町3丁目
TEL 23-2645

総務

垣田 敬子 (再)



南城北団地
緑ヶ丘の1部
TEL 26-4774

田口さち子 (再)



美咲町
TEL 23-8195

小谷 雅昭 (再)



秋里タウン全域
TEL 27-7590

大田 紀子 (再)



松並1区・2区・3区
TEL 23-7141

山田 正道 (新)



松並1区
松並2丁目北
TEL 26-2424

岡崎 睦昭 (新)



丸山大星・丸山西
TEL 22-7366

藤原 早苗 (新)



青葉町2丁目2区・青葉町3区
TEL 24-9389

石原 治代 (新)



青葉町1丁目・青葉町2丁目1区・フローレンス青葉
TEL 24-2422

主任児童委員

鈴木 潤子 (再)



全域
TEL 26-4488

出水由佳美 (再)



全域
TEL 25-3505

城北地区では33名と 1企業2団体に感謝状贈呈

鳥取市福祉大会開催

鳥取市社会福祉大会が12月1日に鳥取市民会館で開催されました。

永年社会福祉活動に功績のあった方々に鳥取市長および、鳥取市社会福祉協議会会長から感謝状が贈られました。

城北地区からは、食事サー



深澤市長から感謝状を受ける小谷務さん

- ◎民生児童委員
山部 美雪(田園4)
田口さち子(美咲)
小谷 務(秋里)
垣田 敬子(南城北)
- ◎愛の訪問協力員
入江 順子(松並1)
澤田夕美子(松並1)
酒井雄美子(田園3)
福田 郁子(青葉3)
谷澤 収(青葉3)
尾崎 芳子(青葉3)
竹内 修一(青葉1)
- ◎賛助会員〔15年〕
中野 酒店(松並1区)
守山 清(青葉2・1)
- ◎賛助会員〔7年〕
秋里 典子(田島)
山根 健嗣(田島)
林 伸太郎(秋里)
- ◎松森 康子(青葉2・1)
匿名希望者2名
- ◎となり組福祉員
匿名希望者1名
- ◎ボランティア団体
城北地区食事サービス事業

ビス事業(中村勝子世話人)1団体、愛の訪問協力員13名、となり組福祉員2名、永年賛助会員10名と1企業に授与されました。

県の老人クラブ連合会代表として沖田博敬さん、民生児童委員退任者4名と永年勤続者4名も表彰されました。

おめでとうございます
感謝状を授与された方は次のみなさまです。

- 【鳥取市長関係】
◎社会福祉団体
鳥取市老人クラブ連合会
沖田 博敬(田園4)
- ◎愛の訪問協力員
渡邊 清江(田島)
谷本 道子(青葉2-1)
仲野 知子(青葉3)
- ◎となり組福祉員
小谷 務(秋里)
- 【市社協会長関係】

寄付のお礼

- 鳥取市秋里796
吉田 正人 様(母 喜代様ご逝去)
 - 鳥取市秋里844
田中 梅野 様(夫 英明様ご逝去)
 - 鳥取市田園町4丁目269
中本 吉野 様(夫 丈夫様ご逝去)
 - 鳥取市田園町3丁目363
松岡 知子 様(夫 衛様ご逝去)
 - 鳥取市田園町3丁目273
田中 義孝 様(妻 君子様ご逝去)
- から香典返しとして多額のご寄付をいただきました。
ご厚志に感謝しご冥福をお祈り申し上げます。

城北地区社会福祉協議会

会長 西村 健

盛大な福祉バザー

10月22日・23日の両日、城北地区文化祭に合せて福祉バザーを開催しました。

秋晴れの2日間、沢山の来場者があり売上げに協力していただきました。

バザーのために地域の方々が寄せて下さいました1、100点余りの善意の品々は全て完売し売上金額は10万数千円となりました。

このバザーに協力いただきました全てのの方に感謝を申し上げます。

(総務班 橋本 京子)

優勝は前田氏



月が替わった10月1日前日の雨もやみ、秋空の下「城北地区高齢者グラウンドゴルフ大会並びに第11回日本海新聞城北専売所杯」が開催されました。

開会式では城北まちづくり協議会の吉田正人会長さんと専売所の徳永真太郎さんと「前日の雨で少し湿りがちのグラウンドであります、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し魂のこもった1打々で良いスコアをたたき出して下さい」と発破をかけるあいさつがありました。
スタートの合図と共に64名



よく狙って打ったけど…入ったかな？

日頃、地域の方々と接し福祉課題を解決する方法を講師の藤原さんは体験活動に基づき実践を取り入れた的確な指導をお話下さいました。

今回の研修を地域の活動に生かすことを実感する研修会でした。
(愛の訪問協力員 入江順子)

合同研修会を開催

去る8月3日城北地区公民館で、「となり組福祉員」と「愛の訪問協力員」の合同研修会を開催いたしました。

西村社協会長の挨拶の後鳥取市中央保健センターの藤原典子さんを講師に迎え「高齢者とながる上手な接し方のコツ」をテーマに講習いたしました。

の参加者が2ラウンド16ホールでの熱戦を繰りひろげました参加者の競争意識はますます、ゲームに対する集中力はすさまじいものでした。
その中でホールインワン3本を決めた秋里の三好範昭さんが初優勝を飾られました。
上位成績者は次の通りです。
※敬称は省略させていただきます。

- | | | |
|-----|----------|----|
| 優勝 | 三好範昭(秋里) | 30 |
| 準優勝 | 林伸太郎(秋里) | 31 |
| 三位 | 上田隆司(田園) | 43 |
| 四位 | 宮谷正信 | |
| 五位 | 岩谷勝隆 | |
| 六位 | 永見祐一 | |
| 七位 | 中川知子 | |
| 八位 | 有本正之輔 | |
| 九位 | 小谷莊太郎 | |
| 十位 | 中家 洋 | |
- (敬老班 西村仗行)

福祉講座

住み慣れた地域で暮らし続けていくために

11月18日(金)城北地区公民館において42名の参加者で福祉講座を開催いたしました。

講師は鳥取市社会福祉協議会鳥取総合福祉センター副所長の山本哲也さんです。

まず「10月21日の鳥取中部地震の時あなたはどうかされましたか？」の問いかけで始まりました。

災害時に最優先にすることは、自分の命を守ることです。防災グッズの準備も大切ですが、でも、何よりご近所同士のつながりが大切で声を掛け合える人を普段から沢山作っておきましょう。その積み重ねが絆を深めます。

さて、住み慣れた地域で暮らし続けるには自分らしく、生活の質を維持することが重要です。

自分らしく生きるには認知症予防が欠かせません。それには、脳を活性化することで

す。活性化するには有酸素運動や読み書き、暗算計算、音読、頓知の利いたクイズなどです。

さらに、指先を使うことや声を出して笑うこと、大勢の人と話すことは更に活性化させようです。



脳を活性化させるクイズ
手を挙げている人はわかった人かな

鳥取市は、生活支援コーディネーターを配置し、地域での困りごとや活動の援助をしていく取り組みを始めました。困り事があれば誰かに相談し、一人で抱え込まないこととです。

私達城北地区では個人が尊重され、いつまでも暮らし続けていけるやさしい元気な地区にしていきましょう。

(厚生班 山部美雪)

城北小学校児童福祉委員との協同事業について



手作りカレンダーをどうぞ！
いつまでもお元気で!!

秋晴れの10月3日、授業が終わった小学校児童福祉委員と地区社協委員、民生委員、地区児童青少年委員、地区交通安全協会役員、主任児童委員がいくつかの班を作りひとり暮らしの高齢者宅を訪問致しました。

本年度は青葉町、田島、北町、美咲町の指定されたお宅を児童が手作りした地域の行事や情景、季節の風景などをあしらったカレンダーと安全協会からの反射材付きたすきと安全チラシを手渡ししました。



コーラスの皆さんと一緒にうたいましょう

城北ふれあい教室

第6回 (165回)

10月から名称が新しくなった「城北ふれあい教室」は爽やかな秋晴れの10月15日(土)48名の会員が公民館に集まりました。

健康チェックの後は健康講座です、「成人病予防について」

も達からのプレゼントに「ありがとうネ、とてもよくできていますね」と笑顔で受け取り嬉しそうでした。短い時間でしたが、各おとしよりと子ども達の有意義な交流の時間でした。(民生児童委員 西村 仗行)

て」さと田園クリニックの藤川康典医師を講師に迎えお話を伺いました。その中で糖尿予防を中心に聴講いたしました。まさに「ふれあいデイサービス」の名称を変更した意味を語るにふさわしい内容で健康で生き生きとした生活をいつまでも続けられるコツを学びました。

昼食後の午後からは「第2回ふれあいコンサート」で城北コーラスの皆さんと一緒に精一杯美声をはりあげました。

第7回 (通算166回)

天候にも恵まれた11月16日(水)は「氷ノ山に紅葉を求めて」の野外教室で57名の参加者が2台のバスに分乗し出かけました。

「若桜郷土文化の里」・「意非神社」・「三百田氏住宅」・「氷ノ山自然ふれあい館」響の森」等で研修し「氷太くん」で昼食の後は、「大江の郷ビレッジ」でおしゃれなケーキの買物やコーヒータイムを楽しむなど秋が深まる自然の中で思い思いの時間を過ごしま



あれが三百田氏住宅ですヨ

した。

特に今回は、長年全国の観光案内行に携わってこられた廣澤孝彦氏(ふれあい教室推進委員)にお願いして「意非神社」の歴史だけでなく、車窓から見える名所・旧跡・史跡など車中ガイドまでしていただき、大変充実した「ふれあい教室」となりました。

第8回 (通算167回)

12月17日(土)64名が城北参加いこいの家に集まりました。

「知っておきたい地域の歴史」では、鳥取県埋蔵文化財センター所長の中原齊さんを講師に迎え、「鳥取藩台場探訪」と題した歴史好きにはたまらないお話を聴講しました。

その後年末恒例の大ビンゴ大会がありおおいに盛り上がりました。

また、年間皆勤賞の5名に特別賞が送られました。

昼食は、世話役さんの皆さんによる手作り豚汁で心も体も温まった後、午後の部は「城北ファミリーバンド」の演奏を楽しみました。(ふれあい教室班 大田紀子)

義援金として拠出する

11月10日に開催されました城北地区社会福祉協議会第2回常任理事会において、10月21日に発生しました「鳥取県中部地震」の見舞金として特別会計より10万円拠出することを全員一致で議決致しました。

尚、この10万円は、「城北地区自治連合会」「城北地区21町内会」より集めました。心あたたまる義援金と合わせ総額567千円として、鳥取市共同募金会に水田自治連会長と共に1月16日にお届けしましたことを皆さまにご報告いたします。